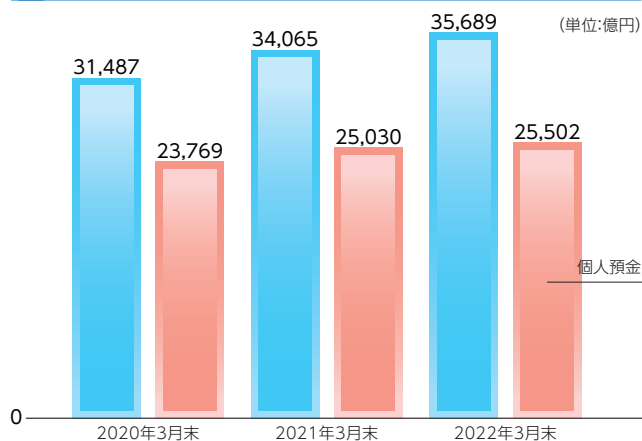


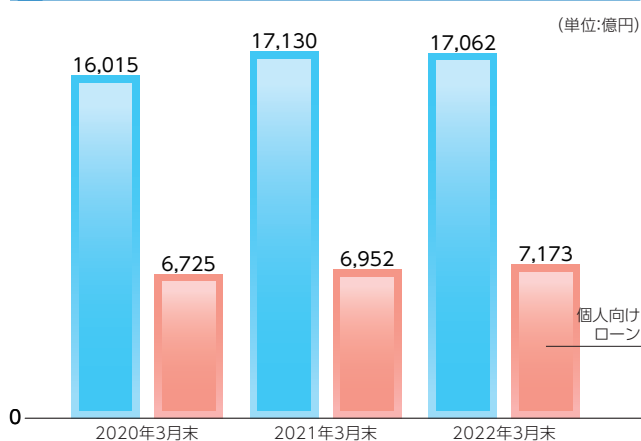
2021年度 業績ハイライト

預金積金



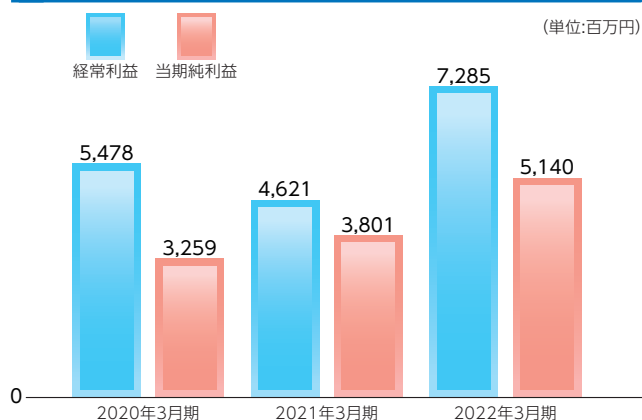
預金積金は、前期末比1,623億円増加し、期末残高が3兆5,689億円となりました。

貸出金



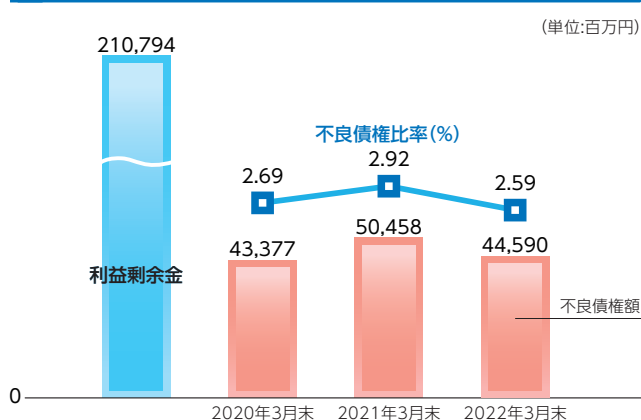
貸出金は、前期末比67億円減少し、期末残高が1兆7,062億円となりました。

損益状況



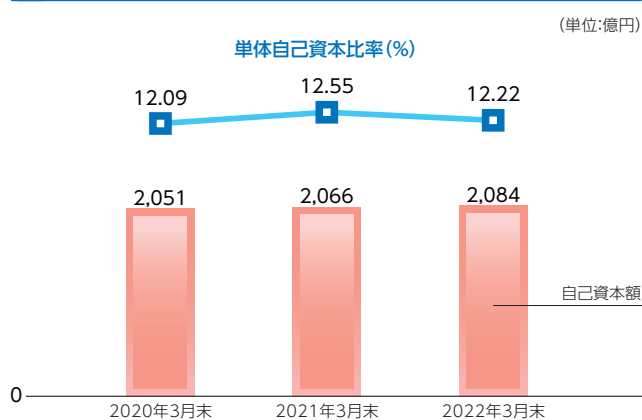
経常利益は72億85百万円、当期純利益は51億40百万円となりました。

不良債権の状況



金融再生法ベースの不良債権額は、445億90百万円となりました。

自己資本比率



単体自己資本比率は、12.22%で、国内基準4%の3倍を超えており、当金庫の経営が健全かつ安全であることを示しています。またリスクへの備えとしての自己資本額は前期末比17億円増加して2,084億円となり、当金庫は全国レベルから見てもトップクラスの体力を備えています。

